



# 桃五だより



No.623

(4月号)

2023.4.6

杉並区立桃井第五小学校

<https://www.suginami-school.ed.jp/momo5shoubg/>

## ありがとうございました

前校長 川田 忠

毎朝の昇降口でのあいさつに始まり、授業を見て回ると校長に視線を向ける子供たち。休み時間に校庭で遊んでいる様子を見ていると話しかけてくれたり、掃除の時間には「ここがきれいになった」と報告してくれたりしました。そして、帰りがけには窓越しのさよならじゃんけんで締めくくる。とてもとても楽しい桃五小での5年間でした。

担任時代を過ごした学校に、校長として再びかかわれたことは、本当にうれしいことでした。保護者の皆さんにたくさん支えていただきました。CSや支援本部の皆さんには、たくさん助けていただきました。おやじの会の皆さんとの親密なかかわりも、地域の方々との気持ちのこもった交流も、桃五小の教育活動をよりよくする大きな力になっていました。

子供たちを育てるには、多くの大人の力が必要です。本校教職員が、チーム桃五として一丸となって教育活動に専念できたのも、桃五小のために惜しみなく力を貸していただけた方々がいたお陰だと思っています。桃五小の子供たちをそんな素晴らしい環境の下で育てていくことができました。恵まれた学校であることを、校長として心より感謝申し上げます。

4月より、新校長として佐野篤校長先生をお迎えしました。アフターコロナの時代に入る新年度、新しい桃五小がスタートします。これからも、子供を真ん中において、より進化し充実した教育活動を展開していく桃五小であり続けてもらいたいと思っています。保護者・地域の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願いします。大好きな桃五小、本当にありがとうございました。

## 「あたらしい風になる」

校長 佐野 篤

校庭の緑鮮やかな芝生を渡るさわやかな風、あたたかくて柔らかい春の日差し、桃井第五小学校に春の舞台が整いました。お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。この度、川田忠校長の後任として杉並区立杉並第二小学校から参りました 佐野 篤（さの あつし）と申します。

さて、3年間のコロナ禍にやっと終息が見え始め、4月1日から学校生活において、マスクを外すことが基本となりました。子供たちの表情がよく見えたり、声が聞き取りやすくなったりして、これまで以上に学校が明るくなると感じています。マスク着用の有無については、相手が判断したことを尊重し、差別や偏見が起こらないように配慮していきます。

私は、これまで積み上げてきた桃五小の教育実践を大事にしつつ、**あたらしい風になりたい**と思っています。**キーワードは「やさしさ」と「しあわせ」です。**子供たちが、学校でたくさんの人と関わって、「今日楽しかった。しあわせだった。」と感じられる学校を創りたいのです。

子供たちは、学校で人と関わり多様な考え方があることを知り、それを受け止めることで、自分の中に「やさしさ」が育っていきます。また、自分の考えをもち、人と協力して実行することで、さらに「やさしさ」が育っていきます。「**人は、今よりもやさしくなるために、しあわせになるために学ぶ**」というのが私の教育理念です。みんなで「やさしさ」と「しあわせ」がふれる学校を創っていきましょう。よろしく願います。

4月の生活指導目標

もも五の子どものやくそくを守ろう

新学期が始まりました。桃五小のみんなが、安全で安心な学校生活を送るための大切なやくそく「もも五の子ども」を確認しましょう。そして、みんなの力で桃五小をより素敵な学校にしていきたいと思います。